

ECHIGO-
TSUMARI
ART FIELD 2023 WINTER

雪
の
美
相

雪
の
杉
木

「大地の芸術祭」の里
越後妻有 2023冬
SNOWART
越後妻有
雪の様相
I

2023.1.14 Sat — 3.12 Sun

越後妻有里山現代美術館 MonET

料金 | 一般1,200円 / 小中600円 ※冬の共通チケットも利用可

時間 | 10:00~17:00 (16:30最終入館) 定休日 | 火水曜日

加藤ユウ
小松宏誠
本郷芳哉
持田敦子

Photo:Nakamura Osamu

越後妻有 雪の様相 I

日本有数の豪雪地、越後妻有の冬。雪の魅力を再考すべく、4組の作家が館内外で現代アートを展開。金属素材や反射性をもつ作品が、雪により新たな目映ゆさを生み出し、美術館の建築と雪原を新たな切り口で望む。数か月と続く曇天のなかでも、雪とともに様相を変える作品の姿をお楽しみください。

小松宏誠

《はるかぜ》

ナノ積層フィルムと白い和紙でできた、空気の動きに反応するモバイル群。フィルムは白い光を変化させ、和紙のスクリーンに桜餅のような美しい色を出現させる。変化し続ける自然光や景色と重なり、春の予感を感じさせるインスタレーション。



徳島県生まれ。2004年武蔵野美術大学建築学科卒業。2006年東京藝術大学大学院修了。2007年「第10回文化庁メディア芸術祭」アート部門審査委員会推薦作品出展。2010年「釜山ビエンナーレ Living in Evolution」出展。



Photo:Shin Inaba

加藤ユウ

《particles - 粒子たち -》

十日町で霧がかかる空気が私の体を包んだ。それは山の端から境界線を消し、私の体も、すべてが粒子となり溶け合っていた。景色は、自分の外側として眺めるものではなく、私自身となった。雪の粒子も降り積もり、しっとりと曖昧な空の下で、作品の粒子たちが風とともに世界の粒子を混ぜ合わせ、すべてがここで一つに溶け合っていく。



Photo:Keigo Bove

東京を拠点に国内外で活動。2009年武蔵野美術大学卒業。2013年東京大学大学院修了。2019年国際美術賞展「アルテ・ラゲーナ」(イタリア・ベネチア)受賞。同年にスロベニア国際アートフェスティバル「Art Stays」に招待アーティストとして出展。



Photo:Yu Kato

本郷芳哉

《Appearance》

アルミは表面に火をあてると、熱と重力によって次第にその存在を震わせ、移動を始める。現象によって生まれるかたちを積み重ね、その場の空気や光といった普段意識しないものと呼応させていくことで、この世界の在り様を現していく。



埼玉県生まれ、千葉県を拠点に活動。2009年東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。2018年「対流風景 CONVECTIVE SCENERY」(中国)出展。2022年「国際芸術祭 BIWAKO BIENNALE 2022」出展。



Photo:Fumihito Nagai

持田敦子

《Steps》

仮設的な素材を用いて、作り、分解し、また作り直すことができる階段。実際に登ることができる強度で制作され、立体状の迷路のようにになっている階段の上を歩くことで、空間を新たな視点から捉えることができる。

協力：一般財団法人 おおさか創造千鳥財団



photo: Peshman Zاهد

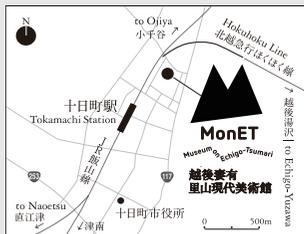
東京都生まれ、長野県飯田市在住。2018年バウハウス大学大学院(ドイツ) Public Art and New Artistic Strategies 修了。2018~19年ポーラ美術振興財団在外研修員としてドイツ、シンガポールにて研修。2021年「TERRADA ART AWARD 2021」片岡真実賞受賞。



Photo: Tatsuyuki Tayama

アクセス

越後妻有里山現代美術館 MonET
新潟県十日町市本町6の1丁目71-2
越後妻有交流館キナーレ内
TEL: 025-761-7766



■ FC越後妻有 体操教室

FC越後妻有の選手とともに運動機能の改善や、生活の基盤となる「ライフパフォーマンスの向上」を目指しましょう。

日程：1/15, 22, 29, 2/12, 26, 3/12
(すべて日曜開催)

時間：9:00～(1時間) 料金：500円/回
※企画展チケット、もしくは冬の共通チケットで参加可(1回限り)

■ 冬のあそび場

《新水のハネヶーシ》

会期中の土日には、新水集落に伝わる昔の遊びを体験できる場も登場。かつて使われていた除雪道具で羽根付きをする、越後妻有の小正月行事「ハネヶーシ」をお楽しみいただけます。

※企画展チケット、もしくは冬の共通チケットで参加可。



JAPAN CULTURAL EXPO

令和4年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業